

内蔵光磁気ディスクユニット / 内蔵MOディスクユニット 取扱説明書補足

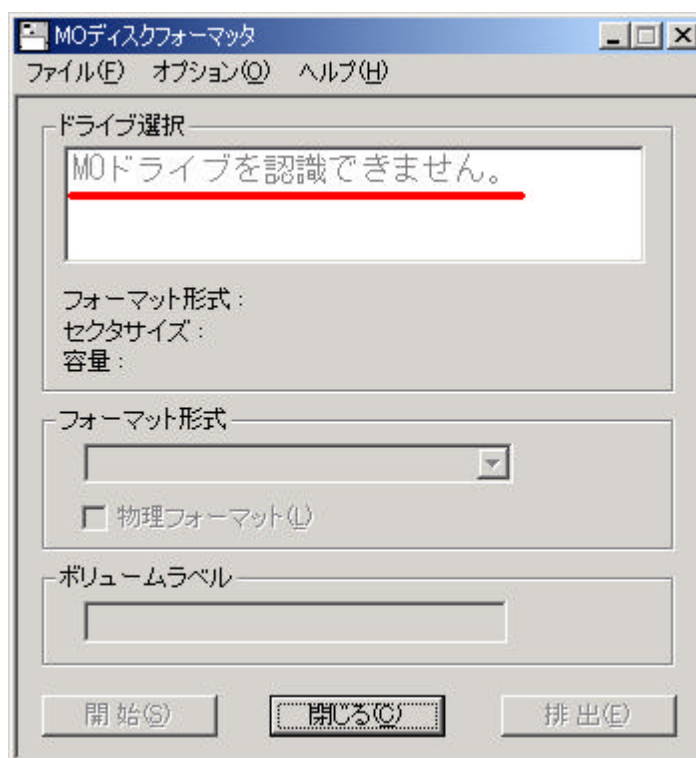
このたびは、内蔵光磁気ディスクユニット / 内蔵MOディスクユニットをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本装置もしくは本体装置に添付しております、「光磁気ディスクユーティリティ」について、補足事項を追記させていただきます。装置を正しくご使用いただくために、本書を良くお読みいただくようお願いいたします。また本書は、取扱説明書とともに保管してください。

1. フォーマット/イジェクト権限変更ツールについて

Windows® 2000のMO Utilitiesでは、フォーマット/イジェクト権限変更ツールを使用して、MOディスクへのフォーマット/イジェクトを“ Administratorメンバー ”のみの権限とするか、“全てのユーザ”に権限を解放するかを選択することができます（初期値は“ Administratorメンバー ”となっています）。

フォーマット/イジェクト権限が、“ Administratorメンバー ”と設定されている時に、ユーザ権限のユーザ名でログオンして、MOディスクフォーマッタを起動すると、下記のメッセージが表示されます。この場合は、アドミニストレータ権限のユーザ（本体装置管理者）にフォーマット/イジェクト権限を確認し、権限のあるユーザ名でログオンし直して、MOディスクフォーマッタを起動してください。



なお、フォーマット/イジェクト権限を確認し、権限のあるユーザ名でログオンしても同様の表示が出る場合は、本装置の接続を確認してください。

2. MOディスクフォーマットについて

フォーマットには物理フォーマットと論理フォーマットがあります。

前者はOSにはかかわりなく物理的に読み書きができるようにする作業にあたります。

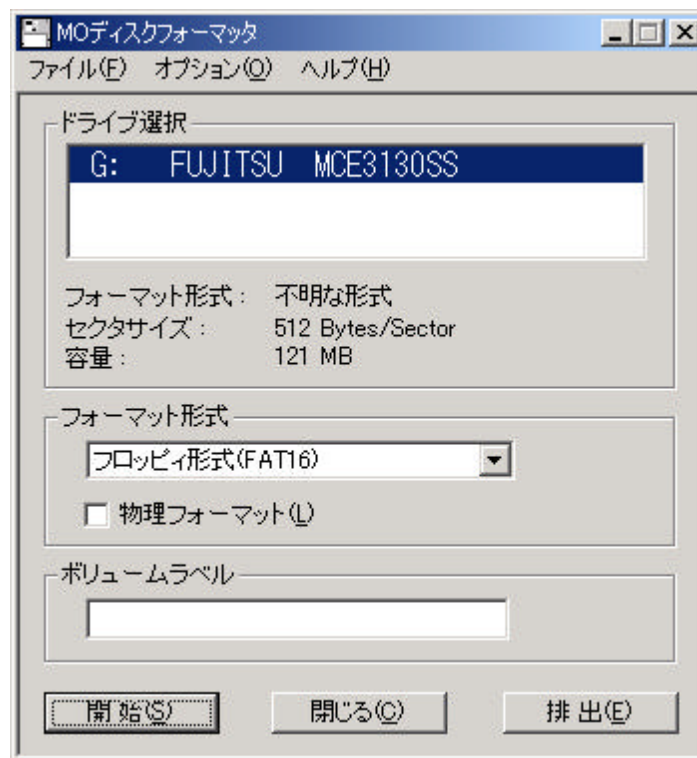
また、読み書きできなくなった部分をあらかじめリザーブしてある正常な部分と置き換える作業（交替処理）も行います。市販されているMOディスクは、この物理フォーマット処理が済んでいます。

後者は物理フォーマットが済んでいるMOディスクに対して、OSが使用する管理用データや実際に記録されるデータの論理的な位置を設定する作業です。俗に「フォーマット」と呼ぶ時は、こちらを指します。

MOディスクフォーマットでは、以下の3つの操作を選択できます。用途に合わせて選択してください。

- ・クイックフォーマット（ベリファイ無しの論理フォーマット）[推奨]：
指定されたフォーマット形式にMOディスクの管理用データを書き換え、データ格納情報を初期化します。
- ・論理フォーマット（ベリファイ有りの論理フォーマット）：
指定されたフォーマット形式にMOディスクの管理用データを書き換え、データ格納情報初期化、データのベリファイを行います。
- ・物理フォーマット：
市販されているMOディスクは既に物理フォーマットの処理が済んでいますので、通常実施する必要はありません。
MOディスクでエラーが多発する場合に使用してください。なお、物理フォーマットを実施しても正常に戻らなかったMOディスクは、以後使用しないでください。

Windows® 2000 MOディスクフォーマットの場合、下記の画面で、物理フォーマットをチェックしないで、フォーマットを行うと、クイックフォーマットが行われます。



< Windows® 2000の場合の表示例 >

MCE3130SSなどのドライブの名称は、各装置によって異なります

Windows NT® 4.0 MOディスクフォーマッタの場合、下記の画面で、クイックフォーマットにチェックすると、クイックフォーマットが行われ、物理フォーマットもクイックフォーマットもチェックしないで、フォーマットを行うと、論理フォーマットが行われます。



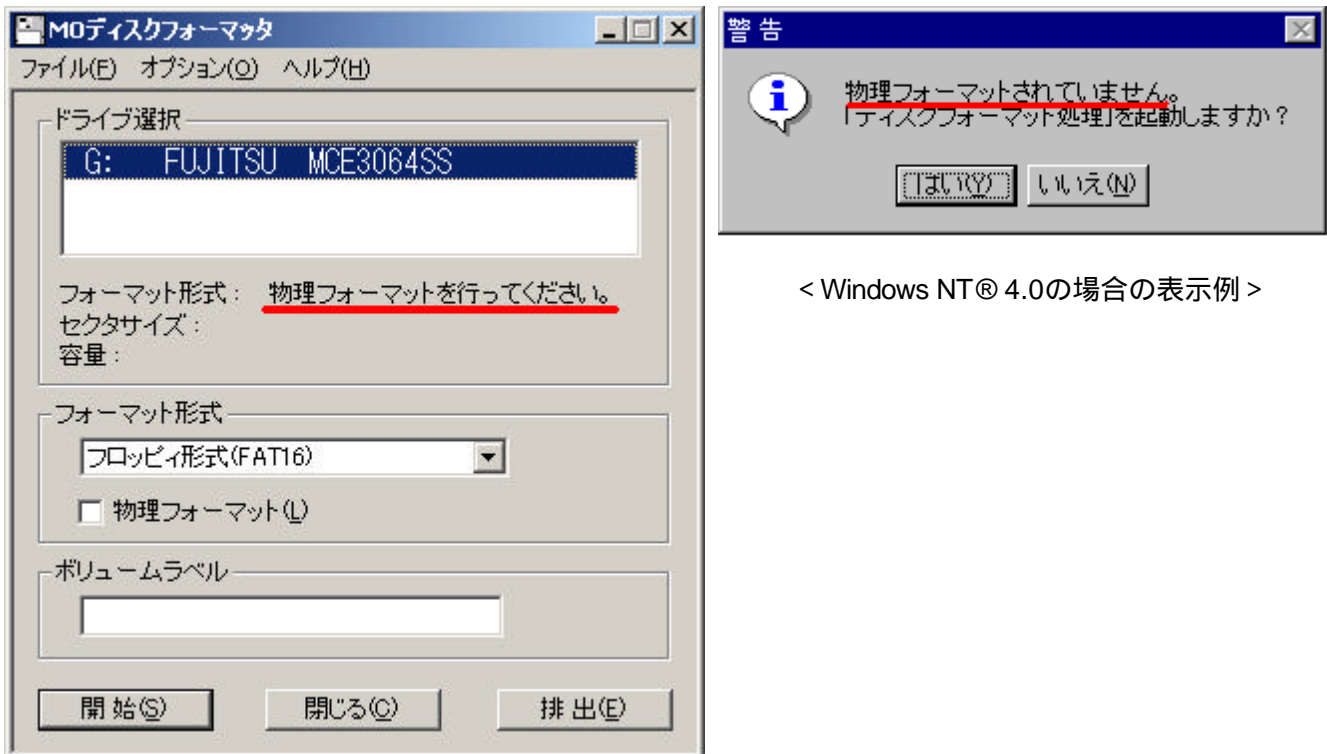
< Windows NT® 4.0の場合の表示例 >

【物理フォーマットについての注意点】

MOディスクフォーマッタ等を用いると、MOディスクに対して、物理フォーマットを行うことができます。

物理フォーマットは、MOディスクを完全に初期化しますので、何らかの原因でフォーマットが失敗した場合で、物理フォーマットされていない状態になったディスクに対してだけ行ってください。

MOディスクに物理フォーマットが必要な場合は下記メッセージが表示されます。



< Windows NT® 4.0の場合の表示例 >

< Windows® 2000の場合の表示例 >

MCE3064SSなどのドライブの名称は、各装置によって異なります

LDSM , Servervisor等の監視ソフト動作中に物理フォーマットを行うと、下記のようなメッセージが表示され、イベントログに同様の内容でロギング情報が残ることがありますが異常ではありません。

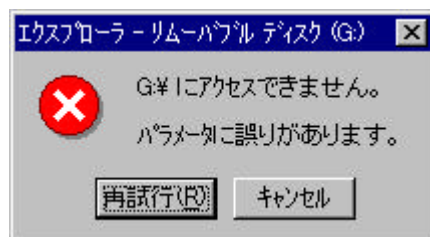
物理フォーマットが終了すると、自動的に復旧します。



3. フォーマット中のシャットダウン , OS再起動について

MOディスクフォーマット中に、シャットダウン , OS再起動を行うと、MOディスクの内容が破壊されることがありますので、絶対に止めてください。

MOディスクにアクセスした時に、下記のメッセージが表示される場合は、MOディスクの内容が破壊されている可能性がありますので、再フォーマットしてください。



Windows , Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

All Rights Reserved , Copyright © 富士通株式会社 2001